



## 平成19年6月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年11月10日

上場会社名 朝日インテック株式会社 （コード番号：7747 東証・名証第二部、JQ）

（URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 宮田 尚彦 TEL：(052) 768 - 1211

責任者役職・氏名 専務取締役経営戦略室長 竹内 謙次

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・たな卸資産のたな卸高は帳簿たな卸によって算定しております。その他影響額が僅少なもののについては、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・在外連結子会社の収益及び費用の円貨への換算方法を決算日の直物為替相場から期中平均為替相場へ変更しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成19年6月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年7月1日～平成18年9月30日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成19年6月期第1四半期	2,656 (21.7)	640 (24.4)	665 (31.8)	388 (18.0)
平成18年6月期第1四半期	2,183 (21.9)	514 (52.6)	505 (64.2)	328 (68.1)
(参考)平成18年6月期	9,883	1,982	1,995	1,078

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成19年6月期第1四半期	24 49	24 45
平成18年6月期第1四半期	20 75	
(参考)平成18年6月期	68 01	67 95

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当社グループの関連する医療機器業界は、PTCA治療（循環器系における低侵襲治療（注1））の治療件数がグローバル規模で増加傾向にあります。しかし、国内市場においては平成17年4月の改正薬事法施行のほか、平成18年4月には医療機器償還価格引下げや診療報酬包括化など国における医療費抑制施策が進み、またグローバル市場では、大手医療機器企業間のM&Aによる企業編成が進むなど、厳しい事業環境にあります。

一方、当社グループの関連する産業機器業界では、企業収益が高水準で推移し設備投資額が増加傾向にあるものの、原油価格とともにニッケルやステンレス等合金鉄の原材料価格の高騰が続くなど業界全体は同じく厳しい環境下にあります。

このような経営環境の中、当社グループは平成17年7月から10年間における長期経営構想『ASAHI INTECC SUCCESS 300』を掲げ、『低侵襲治療製品の普及を日本から世界へ積極的に発信し、全世界の患者のQOL（Quality of Life）を高めると同時に、全世界での「ASAHIブランド」の確立を図る』ことをテーマとして継続的に安定した成長を目指すとともに、当連結会計年度を、長期経営構想下の中期3ヵ年計画である「中期経営計画06-08」の中年度として、各事業で成長戦略

の加速と経営体質の基盤強化に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期は概ね順調な業績で推移し、売上高26億56百万円(前年同期比21.7%増)、営業利益6億40百万円(同24.4%増)、経常利益6億65百万円(同31.8%増)、四半期純利益3億88百万円(同18.0%増)を計上いたしました。

【注釈解説】

注1：低侵襲治療 / 患者の精神的・身体的ダメージを最小限に抑えるために、開胸・開腹手術をすること無く、太腿や手首から血管を通じて行う傷口や痛みが少ない治療のことを言います。通常の外科手術に比較し、患者のダメージが軽減されるほか、入院期間が短縮される等の利点があり、また付随して患者の経済的負担の軽減や、政府の医療費抑制策にも貢献する治療法とされています。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年6月期第1四半期	17,256	11,486	66.6	724 60
平成18年6月期第1四半期	15,163	10,392	68.5	655 54
(参考)平成18年6月期	16,842	11,351	67.4	716 07

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年6月期第1四半期	261	146	43	3,626
平成18年6月期第1四半期	365	495	491	3,569
(参考)平成18年6月期	1,423	2,243	175	3,253

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期においては、前連結会計年度末と比較して総資産は4億14百万円増加しました。これは主に現金及び預金の減少1億26百万円、有形固定資産の増加4億62百万円によるものであります。負債は2億79百万円増加しました。これは主に長期借入金の増加2億26百万円によるものであります。純資産は1億35百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加1億10百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億61百万円の増加となりました。主な要因は、たな卸資産の増加2億93百万円及び法人税等の支払額2億56百万円があったものの、税引前四半期純利益が6億64百万円となったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億46百万円の増加となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出5億32百万円及び有形固定資産の売却による収入2億53百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、43百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入による収入5億50百万円があったものの、長期借入金の返済による支出2億70百万円及び配当金の支払額2億61百万円によるものであります。

添付資料

- ・(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書
- ・(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

以上

【参 考】

平成19年6月期の連結業績予想（平成18年7月1日～平成19年6月30日）

		売上高	経常利益	当期純利益
		百万円	百万円	百万円
中	間	5,446	1,003	539
通	期	11,416	2,248	1,198

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 75円62銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当期の予想につきましては、当該四半期における業績が概ね計画どおり推移しており、中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 経営成績

### 第1四半期の概況

当第1四半期(平成18年7月～平成18年9月)の経営成績は、売上高26億56百万円(前年同期比21.7%増)、経常利益6億65百万円(同31.8%増)、四半期純利益3億88百万円(同18.0%増)となりました。

事業の種類別セグメントの営業概況は以下となります。

#### <メディカル事業>

メディカル事業では、循環器系を中心とした低侵襲治療(注1)製品について、欧米市場を中心としたグローバル市場への展開を加速化していくとともに、循環器以外の患部領域における低侵襲治療製品群の強化・拡大に取り組んでおります。現在、PTCA治療(循環器系における低侵襲治療)は、米国を中心に治療件数が増加傾向にあります。その増加要因は、再狭窄率を低減する薬剤ステントの普及が拡大することのほか、CTO(注2)治療も可能な当社のPTCAガイドワイヤーが海外に上陸したことも後押しとなっており、PTCA治療は今後も更なる拡大が進む予定であります。このような状況のもと、治療用カテーテルシステムにつきましては、主力製品PTCAガイドワイヤーについて、国内及び欧米市場を中心としたグローバル市場全般において受注が大きく拡大したことから、前年同期に対して売上は大きく伸ばいたしました。一方、検査用カテーテルシステムについては、競合品との競争激化の影響を受け、前年同期に対して売上は若干減少いたしました。

以上の結果、売上高は16億38百万円(前年同期比44.4%増)、営業利益は6億66百万円(同51.8%増)となりました。

#### [注釈説明]

注1:低侵襲治療 / 患者の精神的・身体的ダメージを最小限に抑えるために、開胸・開腹手術をすること無く、太腿や手首から血管を通じて行う傷口や痛みが少ない治療のことをいいます。通常の外科手術に比較し、患者のダメージが軽減されるほか、入院期間が短縮される等の利点があり、また付随して患者の経済的負担の軽減や、政府の医療費抑制策にも貢献する治療法とされています。

注2:CTO / 慢性完全閉塞といって長期間完全に閉塞した状態の病変のことをいいます。従来は、このような病変は外科手術(バイパス手術)の領域でしたが、当社がCTOにも使用可能なPTCAガイドワイヤーの開発に成功したことから、現在では、国内においてはPTCA治療(循環器系における低侵襲治療)が主流となっています。

#### <メディカルデバイス事業>

メディカルデバイス事業では、OEM供給品につきましては、国内医療機器メーカー向けの取引が増加傾向にあり、前年同期に対して売上は増加しております。また、医療用部材については、国内市場向けの内視鏡関連製品が好調であったものの、ケーブルチューブ「ACTONE(アクトワン)」について、米国企業からの受注が前期は上半期に集中していましたが、通期を通しての売上に移行したことから、前年同期に対して売上は減少いたしました。

以上の結果、売上高は4億57百万円(前年同期比13.9%増)、営業利益は1億22百万円(同2.8%増)となりました。

#### <インダストリアルデバイス事業>

インダストリアルデバイス事業では、端末加工品につきましては、建設関連製品について先方在庫調整の影響を受けたほか、OA機器関連製品が減少したことから、前年同期に対して売上は減少いたしました。また、ワイヤー素材などについては、海外市場向けの自動車関連製品や拳銃盗難防止用ワイヤーの受注が増加したものの、国内市場向けの鮎釣り系の販売がモデルチェンジなどの理由から翌四半期に移行したことや、端末加工品同様にOA機器関連製品の受注が減少したことなどから、前年同期に対して売上は減少いたしました。

以上の結果、売上高は5億61百万円(前年同期比13.2%減)、営業利益は97百万円(同42.7%減)となりました。

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年6月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年6月期 第1四半期末)	対前年同期増減		(参考) 平成18年6月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>(資産の部)</b>					
流動資産					
1. 現金及び預金	4,116,760	5,654,737	1,537,977	27.2	4,243,545
2. 受取手形及び売掛金	1,999,720	1,884,222	115,497	6.1	1,970,800
3. たな卸資産	2,164,991	1,639,698	525,292	32.0	1,870,797
4. 繰延税金資産	168,888	142,304	26,584	18.7	132,904
5. その他	619,822	414,955	204,866	49.4	887,443
貸倒引当金	2,731	949	1,781	187.7	2,798
流動資産合計	9,067,451	9,734,969	667,517	6.9	9,102,692
固定資産					
1. 有形固定資産	6,315,738	4,133,304	2,182,434	52.8	5,853,724
2. 無形固定資産	104,516	155,092	50,576	32.6	143,725
3. 投資その他の資産	1,792,458	1,164,651	627,807	53.9	1,766,196
貸倒引当金	23,215	24,500	1,285	5.2	24,265
固定資産合計	8,189,498	5,428,547	2,760,950	50.9	7,739,381
資産合計	17,256,950	15,163,517	2,093,433	13.8	16,842,073
<b>(負債の部)</b>					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	772,926	780,818	7,891	1.0	739,390
2. 短期借入金	1,387,721	1,469,626	81,905	5.6	1,384,999
3. 未払金	241,476	216,545	24,931	11.5	472,260
4. 未払法人税等	308,090	277,154	30,935	11.2	334,601
5. 賞与引当金	187,570	152,283	35,286	23.2	72,047
6. 役員賞与引当金					38,000
7. その他	591,325	279,136	312,188	111.8	401,317
流動負債合計	3,489,109	3,175,564	313,545	9.9	3,442,617
固定負債					
1. 長期借入金	1,705,746	1,013,640	692,105	68.3	1,479,154
2. 退職給付引当金	171,407	143,502	27,904	19.4	162,478
3. 役員退職慰労引当金	378,966	378,966			378,966
4. その他	25,007	59,826	34,819	58.2	27,331
固定負債合計	2,281,126	1,595,936	685,190	42.9	2,047,930
負債合計	5,770,236	4,771,500	998,735	20.9	5,490,548
<b>(資本の部)</b>					
資本金		4,167,950	4,167,950		
資本剰余金		4,060,960	4,060,960		
利益剰余金		2,370,325	2,370,325		
その他有価証券評価 差額金		11,458	11,458		
為替換算調整勘定		218,549	218,549		
自己株式		128	128		
資本合計		10,392,016	10,392,016		
負債及び資本合計		15,163,517	15,163,517		

科目	当四半期 (平成19年6月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年6月期 第1四半期末)	対前年同期増減		(参考) 平成18年6月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	4,167,950		4,167,950		4,167,950
2. 資本剰余金	4,060,960		4,060,960		4,060,960
3. 利益剰余金	3,230,372		3,230,372		3,119,615
4. 自己株式	156		156		156
株主資本合計	11,459,126		11,459,126		11,348,369
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	12,513		12,513		17,977
2. 為替換算調整勘定	15,073		15,073		21,134
評価・換算差額等合計	27,587		27,587		3,156
純資産合計	11,486,713		11,486,713		11,351,525
負債及び純資産合計	17,256,950		17,256,950		16,842,073

## 2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年6月期 第1四半期)	対前年同期増減		(参考) 平成18年6月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	2,656,947	2,183,063	473,883	21.7	9,883,921
売上原価	1,007,021	927,974	79,046	8.5	4,331,489
売上総利益	1,649,925	1,255,088	394,837	31.5	5,552,431
販売費及び一般管理費	1,009,778	740,342	269,435	36.4	3,569,531
1. 発送運搬費	51,129	46,789	4,340	9.3	206,485
2. 役員報酬	82,271	65,634	16,636	25.3	319,052
3. 給与手当及び賞与	237,686	168,766	68,919	40.8	955,076
4. 賞与引当金繰入額	67,245	49,882	17,363	34.8	39,932
5. 役員賞与引当金繰入額					38,000
6. 減価償却費	20,927	13,729	7,197	52.4	66,084
7. 研究開発費	212,882	157,463	55,418	35.2	740,659
8. その他	337,636	238,077	99,558	41.8	1,204,240
営業利益	640,147	514,746	125,401	24.4	1,982,900
営業外収益	34,087	7,548	26,538	351.6	60,138
1. 受取利息及び配当金	1,451	516	934	180.9	4,564
2. 為替差益	24,717		24,717		6,228
3. その他	7,918	7,031	886	12.6	49,345
営業外費用	8,468	17,047	8,579	50.3	47,306
1. 支払利息	6,066	9,966	3,900	39.1	34,565
2. 為替差損		2,085	2,085		
3. その他	2,401	4,995	2,593	51.9	12,740
経常利益	665,767	505,246	160,520	31.8	1,995,732
特別利益	1,274	269	1,005	373.5	1,409
1. 貸倒引当金戻入益	1,157	165	991	600.7	
2. その他	117	103	13	12.7	1,409
特別損失	2,837	385	2,452	635.8	241,200
1. 固定資産売却損					123,326
2. 固定資産除却損	2,837	385	2,452	635.8	72,689
3. 投資有価証券評価損					24,742
4. たな卸資産評価損					12,320
5. たな卸資産廃棄損					2,330
6. 減損損失					5,791
税金等調整前四半期 (当期)純利益	664,203	505,130	159,073	31.5	1,755,941
税金費用	276,027	176,226	99,800	56.6	679,638
少数株主損失					1,890
四半期(当期)純利益	388,176	328,903	59,273	18.0	1,078,193

### 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成19年6月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年6月期 第1四半期)	(参考) 平成18年6月期
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益	664,203	505,130	1,755,941
2.減価償却費	134,507	91,816	449,592
3.賞与引当金の増加額	115,522	95,404	15,168
4.役員賞与引当金の増減額(減少：)	38,000		38,000
5.支払利息	6,066	9,966	34,565
6.売上債権の増減額(増加：)	23,941	82,924	62,248
7.たな卸資産の増加額	293,753	242,332	409,687
8.仕入債務の増加額	24,612	204,846	141,481
9.その他	64,993	65,267	181,093
小計	524,223	682,488	2,268,403
10.利息及び配当金の受取額	3,023	274	3,123
11.利息の支払額	9,334	10,200	31,389
12.法人税等の支払額	256,689	306,567	816,783
営業活動によるキャッシュ・フロー	261,222	365,995	1,423,353
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.定期預金の預入による支出	50,002	60,008	628,019
2.定期預金の払戻による収入	500,000	60,000	1,722,600
3.有形固定資産の取得による支出	532,957	169,674	2,339,097
4.有形固定資産の売却による収入	253,605		36,011
5.無形固定資産の取得による支出	10,472	4,060	72,451
6.土地使用料による支出		261,307	271,187
7.その他	13,355	60,032	691,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	146,817	495,082	2,243,585
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入金の純増減額(減少：)	50,000	100,000	100,000
2.長期借入による収入	550,000		1,200,000
3.長期借入金の返済による支出	270,686	367,616	1,187,124
4.配当金の支払額	261,943	211,840	237,011
5.その他	10,704	11,845	51,307
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,334	491,302	175,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,507	4,437	63,118
現金及び現金同等物の増減額	373,212	615,952	932,556
現金及び現金同等物の期首残高	3,253,022	4,185,578	4,185,578
現金及び現金同等物の期末残高	3,626,234	3,569,625	3,253,022



#### 4. セグメント情報

##### 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

(単位：千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	1,638,195	457,289	561,463	2,656,947		2,656,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124,321	28,670	178,585	331,577	(331,577)	
計	1,762,516	485,959	740,048	2,988,524	(331,577)	2,656,947
営業費用	1,096,433	363,523	642,486	2,102,443	( 85,643)	2,016,799
営業利益	666,083	122,436	97,561	886,081	(245,933)	640,147

前年同四半期

(単位：千円)

	メディカル事業	メディカル デバイス事業	インダストリアル デバイス事業	計	消去又 は全社	連結
売上高						
外部顧客に 対する売上高	1,134,760	401,406	646,896	2,183,063		2,183,063
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48,303	50,187	158,548	257,039	(257,039)	
計	1,183,064	451,594	805,444	2,440,103	(257,039)	2,183,063
営業費用	744,333	332,462	635,040	1,711,836	( 43,518)	1,668,317
営業利益	438,731	119,131	170,404	728,267	(213,521)	514,746

##### 〔海外売上高〕

当四半期

(単位：千円)

	東南アジア地域	北米地域	その他の地域	計
海外売上高	296,427	555,742	305,260	1,157,430
連結売上高				2,656,947
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.2	20.9	11.5	43.6

各区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア地域 …… 香港・中国、タイランド等
- (2) 北米地域 …… 米国
- (3) その他の地域 …… 欧州、中近東等

前年同四半期

(単位：千円)

	東南アジア地域	北米地域	その他の地域	計
海外売上高	258,416	339,090	216,035	813,542
連結売上高				2,183,063
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.8	15.5	9.9	37.3

各区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア地域 …… 香港(中国)、タイランド等
- (2) 北米地域 …… 米国、カナダ
- (3) その他の地域 …… 欧州、中近東等